



三春中学校だより

第 34 号

発行日 令和 元 年 10 月 18 日

発行所 三春町立三春中学校

電話 0247-62-2181 F A X 0247-62-6978

E-mail miharu-j@fcs.ed.jp

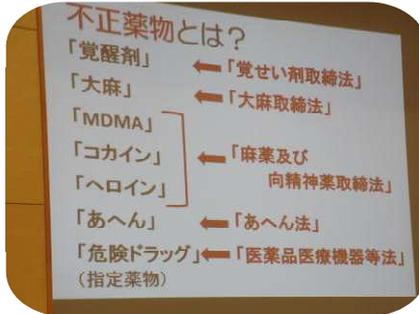
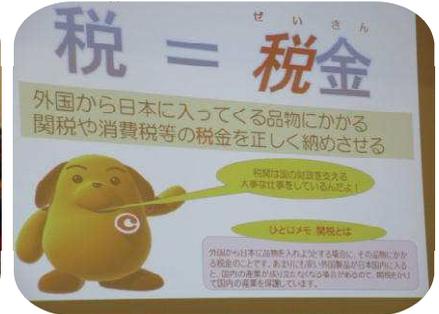
【教育目標】『三春に暮らす生徒一人ひとりに、将来に対して喜びと生きがいのある人生を主体的に創造する力を育み、地域に信頼され、ひいては、国際社会に貢献できる人材を育てる』

【『ダメッ。ゼッタイ。』～福島空港税関職員を講師に薬物乱用防止教室を開催しました。～】

10月1日（火）の4校時、本校体育館において、薬物乱用防止教室を開催しました。

例年、警察の方からのご講演をとおして薬物の怖さを学ぶことから薬物乱用防止の意識の向上をめざしましたが、今年度は、横浜税関小名浜税関支署福島空港出張所より所長さんと監視官さんのお二人の講師の先生をお迎えし、通関業務のお話や不法薬物に関する説明などをおして薬物乱用防止に関する啓発活動・指導に取り組んでいただきました。

最後の代表生徒さんのお礼の言葉の中には、ご講演に対する感謝の気持ちと共に、常習性を伴う不法薬物にはゼッタイ関わらないという思いがしっかりと込められていました。



【通知票を配付しました！ ～第1学期のがんばりを届けます。～】

10月11日（金）には、第1学期の終業式と第2学期の始業式を行い、その後、各学級に戻り、担任の先生が第1学期のがんばりと第2学期に期待することが記入された通知票を手渡しました。

子どもたちはというと、配られた通知票を大切に抱えて自席に戻ると、早速、自らの第1学期を思い出すように通知票に見入っていました。

通知票には、教科担任の先生からのメッセージ、学級担任の先生方からの励ましが綴られています。ぜひ、数字や文章表記の部分を中心に読み取ると共に、その背後にある先生方の期待や励ましのメッセージを読み取っていただけますようお願いいたします。

10月15日（火）からは第2学期が始まり、V期中のIV期『感動・継承期』が冬休み明けまで続きます。各教科担任・学級担任の先生方が心血を注いで作り上げた通知票を今後の学校・家庭生活の糧として、第1学期以上に、『共に、ひたむきに、そして、こころ豊かに』過ごし、『わたしにはこれがある』と言えるような『命の輝き』にあふれた時間と場になりますよう心より願います。



【全校集会を新役員中心に行いました！ ～役員選挙後、初お目見えとなりました。】

10月11日（金）の第1学期終業式・第2学期始業式のあとは全校集会でした。

新生徒会役員と新学級役員との任命の後、実施された全校集会は、陸上走り幅跳び競技で全国大会に出場する大石田くんの激励会で始まり、その後の全校集会は、新生徒会役員により運営され、実にたくさんの受賞報告で始まり、次に、新生徒会の新たなテーマ『T o d a y』が披露されました。

10月10日（木）の午前中には、郡山北工業高校で、令和2年度の県立高校・特別支援学校入学者選抜実施要綱の説明会があり、3年生はいよいよ本格的な受験シーズンを迎えます。これまでの3

年生の三春中学校の生徒会づくりを受け継ぎ、今度は、1・2年生が三春中学校の生徒会づくりの中心的存在として活躍することになります。

そのための大きなステップが、10月19日（土）に行われる文化祭『HARU FES』です。先輩生徒会役員と共に、『全校生が誇りに思える新たな伝統』を見事に創り上げていけるよう期待しています。ご声援をどうぞよろしくお願いいたします。



【全国大会出場！ ～たくさんの激励をいただき、三春駅より出発していきました。～】

『第50回ジュニアオリンピック陸上競技大会』という全国大会に、本校より1年生の大石田くんが参加しました。昨年度全国優勝を飾った大石田くんですが、中学生になっても全国大会の出場権を獲得し、10月10日（木）・11日（金）に行われた全国大会に出場しました。

10日の朝、三春駅で待っていると、鞆を抱えて登場した大石田くんは、船引駅から乗ってきた顧問の御代田先生と共に、川崎の等々力競技場にむけ出発していきました。

全校生から激励されると共に、町長さんや同窓会長さんからも激励をいただいていたので、全国大会出場でした。全国大会の場で、三春中学校のユニフォームに身を包み、活躍した大石田くんを誇りに思うと共に、今後のますますの精進を心より期待します。よくがんばりました。



【『三春の教育』！ ～三春町学校教育研究会の授業が本校で行われました。～】

三春町には、『三春町学校教育研究会（通称「町研」）』とあって、『三春の教育』に関して、理論・実践の中心となって活動する教員組織があります。37年以上にわたり、指導員ではなく、研究員として、三春の教育の充実・発展に尽力してきた組織です。

その『町研』の授業が本校において行われました。音楽科の授業を三春町教育委員会や町内の各小中学校からおいでいただいた先生方にご覧いただきました。『子どもと教師の夢が共に育つ学校づくり』の実現にむけ、音楽科という教科を通して『三春』に暮らす子どもたちの教育の充実をめざしました。



【情報をありがとうございました！ ～台風19号対応にみなさんの思いを感じました。～】

台風19号は私たちのふるさとに大きな傷跡を残し去っていきました。被害を受けられたみなさんに心よりお見舞い申し上げます。

今回の台風19号の接近に際しましては、台風通過後に多くの安全に関わる情報をお寄せいただきました。土砂崩れ、道路の陥没など、子どもたちの安全な登下校のためにはならない貴重な情報でした。早速、全校生に周知させていただきました。

保護者や地域のみなさんの、子どもたちや三春中学校に寄せる“思い”というものを強く感じる機会ともなりました。本当にありがとうございました。今後どうぞよろしくお願いいたします。